

新規採用奨学生の紹介！



ロナルド・カシオカ くん
(16 歳)

**パークランズ ボーイズ
ハイスクール 1 年生**

カシオカ君はマクエニで両親、祖父母と 4 人兄弟の次男として育ちました。しかし 13 歳の時に突然ネフローゼ症候群を発症して、Primary8 年生では 3 週間しか学校に通うことができませんでした。

病院を転々として治療を続ける傍ら、自宅で独り勉強を続け、お母さんにバイクで連れて行ってもらった KCPE では、325 点を取ることができました。治療のためお父さんとナイロビ近郊に滞在し、NPO 法人チャイルドドクター・ジャパン（以下、チャイドク）の医療費支援、治療方針の見直しにより、発病から 2 年を経てカシオカ君の病状は学校に戻るまでに回復しましたが、田舎との二重生活も重なり学費が足りず、KESTES 奨学生に応募して見事採用となりました。発病前はクラスで 1 番の優秀な成績を残してきたカシオカ君。普段は物静かですが、自分の病状をしっかり把握していて、チャイドクへ来た時には服薬状況を自分できちんと説明していたそうです。そして見逃せないカシオカ君の才能は、絵を描くこと。チャイドク支援者からいただいたノートと色鉛筆で、とても上手な大人顔負けの風刺画を描いています。ネタ元は新聞。そして将来の夢はパイロット。こんな才気と夢溢れるカシオカ君の学校生活を温かく応援してくださいね！

(26 年度 4 次隊 SV 廣瀬光子)

奨学生の最新成績

2016 年になり、新学期が始まりました。
奨学生のターム 1 の成績を公開します。

奨学生	学年	2015 年 ターム 3 成績	2016 年 ターム 1 成績	校内順位
オンヤンゴ・ジェミマ	1	KCPE377 点	A-	57 位/433 人中
ロナルド・カシオカ	1	KCPE325 点	B	10 位/29 人中(ケス)
ケビン・マイナ	2	B	C	154 位/310 人中
オンディエック・ラウィ	3	B-	B+	24 位/186 人中
マーガレット・ネーマ	3	B	B-	76 位/359 人中
ファトゥマ・モシン	4	C+	C+	28 位/111 人中

今年からセカンダリーに入学したジェミマちゃん。Term1 から A- 好成绩!!

勉学も頑張りながら、学校生活を楽しんでほしいです。

ネーマちゃんは、当日マラリアで熱を出してしまい、体調の悪い中でテストに望んだため、思うような結果が出せなかったそうです。

ファトゥマちゃんは今年唯一の Form4。

KCSE に向けて追い込みをかけたいとことですが、成績が低迷しています。

得意のアラビア語は A、イスラム教学は A- を取得していることから得意教科をこのまま継続して、他の教科を伸ばしてほしいです。

卒業生★特集 ケルビン・オンテギ



Utumisi Academy

2015 年 1 月～2015 年 12 月支援

2015 年 KCSE A-

英語 B+ スワヒリ語 A 生物 A 科学 A
物理 A キリスト教 B+ コンピューター A-

2015 年 6 月から現在まで担当した則近隊員から。

奨学生はどんな学生でしたか。奨学生との思い出は？

いつもニコニコしており、自分自身をちゃんと持っている子だと思う。ひよろりとしているので、バスケットが得意で運動ができるのは意外だった。

家にお邪魔したとき、他にも親戚の子どもがいて(いとこ)、その子たちと絡むと年相応に元気にしゃべったり、ふざけたりしていて、印象が少し変わった。

これから新しい道に進む奨学生に一言。(2015 年 6 月まで担当していた赤堀隊員から)

大学に進めば、新しいことを学び、たくさんの人と出会い、世界が広がると思います。大学生活を最大限に、有意義な生活を送ってください。

奨学生担当者が、KCSE を終了した奨学生へインタビューを行いました。

KCSE の結果を受けて、自分ではどう評価していますか。

目標達成はできなかったが、自分ができる最大限の努力をした結果であり、今の自分のベストだったと思うので、満足している。

卒業後の進路と近況について。

Egerton University に入学しコンピューターサイエンスを専攻する。現在は学費を探している。今後も保護者であった叔父のところ(ナクル)を中心に生活していくと思っている。

高校生活 4 年間の一番の思い出は何か。

Form4 になり、バスケットクラブでキャプテンとしてチームを引っ張り、District Competition でチームが 4 位になったことが一番の思い出。

勉強面では、スワヒリ語を勉強することによって、スワヒリ文化を学び、感じたことが印象深かった。

家族から奨学生について。

ケルビンは勉強もよくしていたし、バスケットでもキャプテンを務めた。一度成績が落ちたが、しっかりと持ち直してくれたし、ベストを尽くしたと思う。今年卒業の KESTES 奨学生の中で一番の成績と聞いて、うれしく思った。

ケルビンを担当してきた KESTES メンバー

25 年度 1 次隊 赤堀隊員

25 年度 3 年度 則近隊員

2015 年 1 月から 2015 年 6 月まで担当した赤堀隊員から。

文武両道な生徒で彼の熱心な姿勢にいつも感銘を受けていました。

彼の生い立ちや夢を語ってくれたことを思い出します。

卒業生★特集 ボンフェス・ムウィカ



Kaaga Boys' High School 2012 年 5 月～2015 年 12 月支援

2015 年 KCSE B+

英語 B スワヒリ語 B 数学 B+ 生物 B- 物理 B+
化学 B- 歴史 A ビジネススタディー B+

KES2015 年が 1 月から担当した本宮隊員から。

奨学生はどんな学生でしたか？

初めて会ったときはとてもシャイな印象であったが、会う回数を重ねるたびに、彼の笑顔が増え、心を開いてくれているように感じてうれしかった。

これから新しい道に進む奨学生に一言。

KESTES のサポートは終わってしまうけれど、これまで彼の支援に協力してくれた多くの KESTES 関係者の人たちのこと、今後も彼を応援している存在がいることを忘れずに、がんばって勉強に励んでほしい。そして、良い仕事に就き、将来的に彼の家族を助けるという彼の夢を叶えてほしい。

KCSE の結果を受けて、自分ではどう評価していますか。

もっとできることを期待していたが、結果には満足している。特に生物と化学が予想より出来ていなかったが、英語はよく出来ていた。

卒業後の進路と近況について。

9 月より、Masinde Muliro university(カカメガ)の化学工学に 9 月からの入学が決まっている。その後は、製薬会社への就職を目指す。

高校生活 4 年間の一番の思い出は何ですか。

学校の先生たちが一生懸命教えてくれた。

他の生徒たちが協力的で、お互い刺激し合い、共に勉強に励んだ。コミュニティの規律を守り、真面目に過ごした。

家族から KESTES へ。

息子なら KCSE で良い成績を取ることができると思っていた。

将来は大学へ進学してほしい。KESTES のサポートに大変感謝しており、経済面で苦労が多かったが、KESTESのおかげで良い学校へ行くことができた。学費や制服の寄付、多くの日本人と交流の機会を持てたことに感謝している。これからもより多くの子どもたちへの支援を続けてもらいたい。

ボンフェスを担当してきた KESTES メンバー

22 年度 4 次隊 馬淵隊員 23 年度 4 次隊 村田隊員 24 年度 3 次隊 伏見隊員
26 年度 1 次隊 三関隊員 26 年度 3 次隊 本宮隊員

**ロート製薬 様に
企業スポンサーとして
KESTES をご支援頂くことになり
ました!!**



いつも KESTES を応援してくださる企業サポーター様。そんな企業様がケニアでどんな事業を行っているのか、どんな思いから KESTES を支援してくださったのかインタビューしてみました。

今回は世界に“Happy Surprise”なお肌を届けてくれるロート・メンソレータム・ケニアは、元青年海外協力隊員のお二人がケニアで切り盛りされています。（阿子島文子様/平成 21 年度 2 次隊/ケニア派遣/職種：エイズ対策、田中聡様/平成 21 年度 4 次隊/カメルーン派遣/職種：村落開発）そんな彼らに話を聞いてみました。

ロート・メンソレータム・ケニアはどのようなビジネスをされているのでしょうか？

医薬品、化粧品、スキンケア用品のケニア国内、そして周辺国への販売を行っています。

KESTES を支援してくださった経緯は？

ケニアの青年海外協力隊員の皆様が自主的に KESTES 活動をされていると聞き、ケニアに根差す日本企業として、同じ協力隊 O B として少しでもお役にたてたらと思ったからです。

今後 KESTES に期待することは何ですか？

30 年間地道に活動を継続されてきたとのこと、これまで様々な苦労と壁を乗り越えてきたことかと思いますが、今後の継続と益々のご活躍を祈念しております。

新委員長と新副委員長のご挨拶



皆さんはじめまして、
この度新委員長に就任しました
平成 27 年度 2 次隊の日置里加と申します。
よろしくお願いいたします。

現在、キスムから西に 1 時間程行ったところにあるセメ・サブカウンティ保健事務所で、コミュニティヘルスに関わる活動を行っています。

分野は違いますが、日々の活動の中でも「教育」の大切さを感じる場面が多々あります。

KESTES の活動を通して、やる気と可能性に満ちた一人でも多くの子供たちに教育の機会を与えられるよう、私たちにできるベストを尽くしていきたいと思っています。

今後とも、ケニアの未来を担う子どもたちへの温かいご支援をよろしくお願いいたします。Asante Sana !
(27 年度 2 次隊 日置 里加)



2016 年 4 月より、新副委員長に就任させて頂く事になりました平成 27 年度 2 次隊コミュニティ開発の斉藤晴美です。新委員長になった日置さんから依頼があった際、私で務まるのかとの戸惑いもありましたが、一人でも多くの子どもたちのために自分ができることを全うしたいと思い、引き受けさせて頂きました。委員長の支えとなれるよう頑張っ参ります。今後とも KESTES に温かい支援の程、宜しくお願い申し上げます。

(27 年度 2 次隊 斉藤晴美)

**KESTES は以下の企業のサポートを
受けています。**

いつもご支援ありがとうございます!!

**今後ともケニアの子どもたちが高校へ安心して通うことが
できるようにご支援お願いいたします。**



JKUAT NISSIN FOODS LTD.

<https://www.facebook.com/#!/jkuatnissinfoods?fref=ts>



Ltd. EXCIA East Africa, Ltd.

<http://exciacarhires.com/>

※毎月売上の一部を KESTES に寄付頂いています。



**CHEKA
JAPANESE
IZAKAYA**

<http://horientertainment.wix.com/cheka>



ROHTO-MENTHOLATUM (KENYA) LIMITED

www.rohto.co.ke

KESTES 新メンバーのご紹介

金清百広(27 年度 2 次隊):物販班 / 樋口晴子(27 年度 4 次隊):会計班

編集後記

今回のらんべえ・れおは、記念すべき第 20 号でした。先輩隊員から引き継ぎ、18～20 号を担当させて頂きました。いつもどんな内容がサポーターの方々に喜んで頂けるのかと試行錯誤でした。帰国後は日本から KESTES を違う形でサポータとしたいと思っています。(三関)

K E S T E S 委員 14 名・奨学生 6 名(2016 年 8 月現在)

Kenya Students' Educational Scholarship

Website <https://jocvkestestop.wordpress.com/>

問合せ先: kesteskenya@gmail.com

文責: 26 年度 1 次隊 三関理沙/27 年度 3 次隊 田上沙慧美